

平成4年11月16日

No.39

トヨタ、新型ミディアム ステーションワゴン 「カルディナ」を発売

— クラストップレベルのユーティリティスペースとスポーティなスタイル —

トヨタ自動車(株)は、新型ミディアム ステーションワゴン「カルディナ」(*1)を11月16日より全国のトヨタ店ならびにトヨペット店を通じて一斉に発売した。

この「カルディナ」の特徴は、次のとおりである。

1. 洗練されたスポーティなスタイル
2. クラストップレベルの居住空間とラゲージスペース
3. スカイキャノピー仕様(*2)および4WD車の設定
4. 優れた基本性能と安全・環境への取り組み

また、実用性を重視したバン「カルディナ バン」を同時に設定している。

(*1) カルディナ (CALDINA) : イタリア語のCARDINALE (『中心的な、主要な』の意)からの造語

(*2) スカイキャノピー仕様は平成5年2月より発売開始



「カルディナ」1.8 C Z [E-ST190G-DWMEK] <オプション装着車>

【車両の特徴】

カルディナ

1. 洗練されたスポーティなスタイル

- ・動きを表現したルーフのウェーブラインを中心に、豊かにラウンドした特徴的なリヤエンドへと続くワンフォルムボデーによる、洗練されたスポーティなスタイル。
- ・ルーフと美しく調和したルーフレールを採用。
- ・ボデーカラーは、ツートンのダークフォレストトーンングをはじめ全6色を設定。

2. クラストップレベルの居住空間とラゲージスペース

〈居住空間〉

- ・クラストップレベルのゆとりある居住空間。
- ・ドライバーの負担を軽減させるエルゴノミクス（人間工学）の追求による、優れた乗降性、操作性、視認性。
- ・オートエアコン（全車標準装備）やカルディナ・スーパーライブサウンドシステム（一部グレードにオプション設定）の採用による、快適な室内空間。

〈ラゲージルーム〉

- ・クッション、シートバックともに、分割可能なクッション引き起こし機能付の6：4分割可倒式リヤシートを採用。
- ・室内の延長としての雰囲気大切にしたいラゲージルームは、クラストップレベルの容量。

3. スカイキャノピー仕様および4WD車の設定

〈スカイキャノピー仕様〉

- ・高い室内高と専用の大型ガラスルーフによる、明るく開放感のある室内。
- ・前面のガラスルーフには、換気に役立つチルトアップ機構を装備。

〈4WD車〉

- ・RVユースではもちろんのこと、通常走行時にも高い車両安定性と操縦性を発揮するフルタイム4WD車を設定。

4. 優れた基本性能と安全・環境への取り組み

〈基本性能〉

(1)エンジン

- ・信頼性と高性能で定評のある第2世代ハイメカツインカムエンジン、3S-FE型、4S-FE型の2機種のガソリンエンジンに加え、低燃費で扱いやすく、高トルクを備えた2ℓ 2C型ディーゼルエンジンの計3機種を採用。

	エンジン型式	排気量	最大出力	最大トルク	
ガソリン	3S-FE	FF	1998cc	140PS/6000rpm	19.0kg・m/4400rpm
		4WD	1998cc	135PS/6000rpm	18.5kg・m/4400rpm
	4S-FE	1838cc	125PS/6000rpm	16.5kg・m/4600rpm	
ディーゼル	2C	1974cc	73PS/4700rpm	13.5kg・m/2800rpm	

(2)シャーシ

- ・サスペンションは、操縦性・走行安定性と乗り心地を高次元で両立した、4輪独立懸架のマクファーソンストラット式を採用。
- ・ストラットマウントにはロードノイズを低く抑える液体封入式を採用。

(3)ボデー

- ・コンピューター解析を駆使した最適設計を行い、軽量でありながら高いボデー剛性を達成し、振動・騒音を極めて低いレベルにおさえるとともに、高い走行性能を実現。
- ・鋼板重量の83%におよぶ大幅な防錆鋼板の採用により、高い耐久性を確保。

〈安全〉

安全性については、最重要項目として、予防安全、衝突安全の両面から徹底的に追求。

(1)予防安全

- ・優れた走行性能を実現するとともに、次のような装備をグレードに応じて標準またはオプション設定。

狙い	装 備
後方からの被視認性の向上	ハイマウントストップランプ
	リヤフォグランプ
	ドアカーテシランプ (フロント)
視界確保	バックギヤ連動間欠リヤワイパー
	超音波雨滴除去装置付ドアミラー
	フロントフォグランプ
	油膜取りウォッシャー
事故回避	4輪ABS
	TRC (トラクションコントロールシステム)

(2)衝突安全

- ・ボデー前後部をクラッシュャブルにすることに加えて、衝突の衝撃荷重をアンダーボデーを主体としたボデー骨格全体に効果的に分散させる、より合理的な衝撃吸収ボデー構造（C I A S^{サイアス}：Crash Impact Absorbing Structure）の採用をはじめ、次のような装備をグレードに応じて標準またはオプション設定。

狙い	装 備
乗員保護	サイドドアビーム
	運転席SRSエアバッグ
	リヤ3点式シートベルト
	運転席シートベルト非装着警告灯

〈環 境〉

- ・エアコンの冷媒にはすべて新冷媒（R134a）を採用。
- ・発泡用フロン、洗浄用フロンを使わない製造方法を実施。
- ・リサイクルを考慮した熱可塑性樹脂部品の積極的な採用。
- ・生産工程内で発生する樹脂端材などのファンシュラウドやタイミングベルトカバーなどへのリサイクル活用。
- ・樹脂材質識別のためのマーキングを実施。

カルディナ バン

バンは、ステーションワゴンをベースとし、高い実用性と質感の高い仕上がりを実現するとともにシンプルでバランスのとれたスタイルを創出。

荷室は、床面をバンパー上面と面一にするなど実用性を重視するとともに、クラストップレベルのスペースを確保。

パワートレーンには、EFIを採用した1.5ℓ 5E-FE型ガソリンエンジンと2.0ℓ 2C型ディーゼルエンジンの2機種を採用。また、お客様の多様なニーズに対応するため、2C型エンジン搭載車にはフルタイム4WD車を設定。

【販 売 概 要】

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. 販 売 店 | 全国のトヨタ店および全国のトヨペット店 |
| 2. 月販目標台数 | カルディナ 3,500台 |
| | カルディナ バン 2,700台 |
| 3. 店 頭 発 表 | 12月5日(土)、6日(日) |

【東京地区メーカー希望小売価格帯】

カルディナ 1,709千円～2,336千円

カルディナ バン 1,118千円～1,662千円

【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず 単位：千円)

「カルディナ」

グレード	エンジン	駆動	トランスミッション	東京	名古屋	大阪
1.8 FZ	4S-FE	FF	5速マニュアル #1	1,709	1,704	1,709
1.8 CZ			5速マニュアル #1	1,828	1,823	1,828
1.8 TZ			ECT-S	2,020	2,015	2,020
2.0 CZ	3S-FE	FF	ECT-S	2,001	1,996	2,001
2.0 TZ			ECT-S	2,100	2,095	2,100
スカイキャノピー仕様			ECT-S	2,250	2,245	2,250
2.0 CZ	3S-FE	フルタイム 4WD	5速マニュアル #2	2,138	2,133	2,138
2.0 TZ			5速マニュアル #2	2,237	2,232	2,237
スカイキャノピー仕様			5速マニュアル #2	2,387	2,382	2,387
2.0 FZ	2C (ディーゼル)	FF	5速マニュアル #3	1,767	1,762	1,767
2.0 CZ			5速マニュアル #3	1,886	1,881	1,886

◎掲載写真
(除くオプション)

注) * ECT-S：電子制御式2ウェイOD付4速オートマチック

#1 ECT-S車は、5速マニュアル車に比べ93千円高。

#2 ECT-S車は、5速マニュアル車に比べ99千円高。

#3 2ウェイOD付4速オートマチック車は、5速マニュアル車に比べ75千円高。

「カルディナ バン」

グレード	エンジン	駆動	トランスミッション	東京	名古屋	大阪
1.5 U	5E-FE	FF	5速マニュアル #4	1,118	1,113	1,118
1.5 UL			5速マニュアル #4	1,249	1,244	1,249
1.5 UX			5速マニュアル #4	1,472	1,467	1,472
2.0 U	2C (ディーゼル)	FF	5速マニュアル #5	1,263	1,258	1,263
2.0 UL			5速マニュアル #5	1,364	1,359	1,364
2.0 UX			5速マニュアル #5	1,587	1,582	1,587
2.0 U	2C (ディーゼル)	フルタイム	5速マニュアル	1,497	1,492	1,497
2.0 UL		4WD	5速マニュアル	1,598	1,593	1,598

注) #4 2ウェイ3速オートマチック車は、5速マニュアル車に比べ48千円高。

#5 2ウェイOD付4速オートマチック車は、5速マニュアル車に比べ75千円高。

以上